本町の教育指標：「進取の気象」「国際性」「社会貢献」

嘉手納町 教育委員会だより

令和８年 10 月発行　嘉手納町教育委員会

小・中学生に贈る励ましのメッセージ「言葉の花束！」

世の中に悪が栄えるのはわれわれがノーという勇気をもたないためである。

作家・思想家・医者、サミュエル・スマイルズの言葉

イエス（YES）とノー（NO）、どちらの言葉のほうが言いにくいでしょうか。それはノーと言うほうが難しいのです。なぜならノーというのは、イエスというよりはるかに勇気がいるからです。しかし、言うべきときには、はっきりとノーと言わなければなりません。それは自分の意志を持つということにほかならないのですから。「いじめ」や「悪いこと」に対しては、ノーという決然とした態度を示しましょう。（教育長）

野國總管宮で例祭! まつり成功と安全を祈願

10 月 2 日、野國總管宮にて「野國總管まつり」の安全と成功を祈願する例祭が執り行われました。例祭には當山宏町長ら関係者が参列。普天間宮の宮司によるお祓いに続き、老人会会員が鮮やかな衣装で舞踊を奉納しました。しなやかな舞が披露されると会場からは温かい拍手が送られ、まつり開幕への期待感に包まれました。これに先立ち同日午前には、関係者が野國總管の墓前を参拝し、甘藷（野国いも）を持ち帰り人々を救った野國總管の偉業を偲び、静かに手を合わせました。



熱戦！野國總管奉納角力子ども大会

10 月 3 日、嘉手納町兼久海浜公園で「野國總管奉納角力子ども大会」が開催されました。沖縄角力（ウチナージマ）は柔道着を着用し、互いに組み合った状態から相手の両肩を地面につける伝統格闘技です。開会式で浦崎直哉教育長は「歴史あるスポーツ。感謝を胸に正々堂々力一杯戦って」と激励。大会には小中学生が参加し、部活生や柔道経験者、飛び入り参加の児童らが男女の垣根を超えて白熱した取り組みを繰り広げました。小柄な選手が粘り勝ちする大金星や豪快な投げ技が決まるたび、保護者から大歓声と指笛が響き渡り、全力を尽くした子ども力士たちへ温かい拍手が送られました。



町制 50 周年の歩みを体感！かでな未来館で特別企画展の開催

嘉手納町の町制施行 50 周年を祝う特別企画展が、かでな未来館で 11 月 30 日まで開かれています。会場には半世紀の歩みを辿る貴重なパネルやゆかりの品が並び、まちづくりを支えた関係者の座談会映像も上映中です。入館無料。町民の誇りと情熱が詰まった歴史を体感しに、ぜひ足をお運びください。（町史文化財係）



学びの冒険へ出発！　秋田県学習体験交流事業結団式



10 月 6 日、秋田県大館市へ派遣される小中学生 20 名が「秋田県学習体験交流事業」結団式が開かれ、児童生徒が意気込みを新たにしました。全国トップクラスの学力を誇る大館市での授業体験や交流を通じ、主体的に学ぶ「かでな型学力」を養う本事業。結団式で浦崎直哉教育長は「授業は冒険。仲間と協力し、学びという宝物を見つけてほしい」とエールを送りました。派遣性を代表し、嘉手納中学校 1 年の比嘉美音莉さんが「一歩大人になって帰ってきます」と力強く決意を表明。20 名の一行は期待を胸に秋田へと旅立ちました。

感謝を込めて笑顔の交流！屋良小・給食お招き会



10 月 15 日、屋良小学校で「給食お招き会」が開催され、町長や教育長らが招待を受けました。この取り組みは、日頃学校生活を支える方々へ感謝を伝えるために行われているものです。出席者は代表児童の案内で各教室に入り、子どもたちと机を並べて楽しい会食のひとときを過ごしました。献立には、児童が学校の畑で丹精込めて育てた「カンダバー（サツマイモの葉）」入りの煮込み料理が登場。命の尊さや生産者の思いを学ぶ機会ともなりました。食後には手作りの感謝状が手渡され、「これからもよろしくお願いします！」と元気な言葉が贈られるなど、地域と学校の絆を深める心温まる一日となりました。

仲間と限界突破！屋良小・幼稚園で感動の運動会

「仲間とともに限界突破！」をテーマに、屋良小学校と屋良幼稚園の運動会が 10 月 31 日、秋晴れのもと盛大に開催されました。台風による 1 週間の延期を乗り越え、会場には子どもたちの弾ける笑顔と真剣なまなざしがあふれました。伝統の「屋良っ子エイサー」では、5・6 年生が息の合った力強い演舞を披露し観客を魅了。学級対抗リレーや応援合戦でも互いに声を掛け合い、全力でバトンをつなぐ姿が大きな感動を呼びました。閉会式、児童代表が「協力することの大切さを学んだ」と振り返ったように、一人ひとりが限界に挑み、絆を一層深めた特別な一日となりました。










言葉の壁を越え、一回り大きく成長！　派遣生8名が感動の海外短期留学報告

10月18日、かでな未来館にて「令和８年度嘉手納町海外短期留学派遣事業報告会」が開催され、ワシントン州での３週間の研修を終えた中高生８名が成果を発表しました。今年度から派遣先をハワイ州からワシントン州へ変更し、大学での語学授業やホームビジット、ボランティア活動などに挑戦。生徒たちは現地での体験を通じ「完璧でなくても伝えようとする気持ち」の大切さを学び、失敗を恐れず自ら挑むたくましい成長を見せました。浦崎直哉教育長は「今回の挑戦で育んだ勇気を胸に、世界と地域を繋ぐ架け橋として羽ばたいてほしい」と温かいエールを送りました。



●派遣生の発表内容（概要）

儀間奈里さん（球陽中学校２年）
ワシントン州立大学での主体的な授業や多様性を尊重する社会を体感。帰国後に「笑顔やおしゃべりが増えた」と言われるほどの成長を遂げ、将来は医療の道へ進み嘉手納町に貢献したいと誓った。

我那覇雅さん（球陽高校１年）
スピーキングへの苦手意識や人見知りを克服。スポケーンの高校生から英語を褒められたことや、ルームメイトと強い絆を築いた経験を通じて失敗を恐れず挑戦する姿勢を得た。

喜世川はるさん（球陽高校１年）
遠慮しがちな自分を変えるため日誌の後に自分からカウンセラーへ話しかけた。習った文法が会話で理解できた喜びから意欲が高まり、英語を使う仕事を目指す決意を固めた。

普久原周士さん（球陽高校１年）
レクセンターでのスポーツや地元高校生との交流で「for real（本当に）」「no cap（嘘じゃない）」などの生きた英語表現を活用。消防署訪問で英語での質問を躊躇した悔しさを、今後の学習への糧とした。

喜屋武桜彩さん（普天間高校１年）
ホームビジット先で子どもとトランポリンやゲームを楽しんだ体験から、「完璧な英語だけでなく、一緒に楽しむ気持ちや共通の話題が距離を縮める」と学んだ。

宮里ハンナさん（コザ高校２年）
困っている外国人に街で自ら声をかけられるほど英語力と積極性が向上した。毎日のジャーナル（日誌）作成で自分の成長を実感。将来は英語と日本語を活かせる言語聴覚士を目指す意向を発表。

金城優彩さん（コザ高校２年）
キャビンアテンダントの夢を叶えるべく参加。遅延での深夜到着時に優しく荷物を運んでくれたカウンセラーの対応に心を開かれ、演劇やポスター作り等のグループ授業で積極性を学んだ。

幸地陸寿さん（読谷高校１年）
部活動等もあり最後の機会として挑戦。友人の姿勢に刺激を受けて自分から先生や警察官・消防士に話しかける行動力を身につけたほか、ホームビジットで異文化を学んだ。

古謝くれあさん（読谷高校２年）
失敗を温かく受け止めてくれる現地の人々。「失敗は怖いものではない」と気づき、明るくポジティブな性格へと変化。周りの目を気にせず自分らしく行動することの大切さを学んだ。

多和田瑠絢さん（読谷高校２年）
川の清掃ボランティアや現地の方々との会話を通じ、視野の広がりと貢献する気持ちの大切さを実感。将来は海外の方と関わる仕事に就く目標を掲げた。



●中学生、高校生のみなさんへ
教科書から飛び出して、新しい世界を肌で感じてみませんか？
一歩を踏み出すあなたの勇気と挑戦を、教育委員会は全力で応援します。

響くハーモニー、広がる感動　ブロック小学校音楽発表会

10 月 28 日、「恩納・読谷・嘉手納ブロック小学校音楽発表会」が読谷村文化センターで開催されました。嘉手納・屋良の両小学校から出場した 5・6 年生は「つばさをください」などを披露。指揮者に思いを合わせ、力強く美しいハーモニーを会場いっぱいに響かせました。車椅子の仲間を温かく支え合い、演奏後に見せた安堵の笑みには客席から大きな拍手が送られました。鑑賞した他村の教育関係者からも「心に迫るものがあった」と絶賛の声が上がり、互いを思いやるあたたかな心と歌声が一つになった感動的な発表会となりました。



※イメージ

嘉手納町兼久体育館が落成！スポーツと健康づくりの新拠点へ

10 月 30 日、嘉手納町兼久体育館の落成式が晴れやかに挙行されました。式典で當山宏町長は、旧施設の老朽化に伴う建て替えの経緯を振り返り関係者へ感謝を述べ、「町民のスポーツ・健康づくりの拠点、またスポーツツーリズムの拠点として有効活用したい」と抱負を語りました。新体育館はバスケットボールコート 2 面分のアリーナやトレーニング室、多目的室に加え、環境や防災に配慮した最新機能も備えています。子どもから高齢者まで幅広く親しまれる新たな交流・健康づくりの場として、皆様のご利用をお待ちしています。（社会体育係）


東側外観


2F：アリーナ


3F：ランニングコース


3F：多目的室


1F：ピロティ


1F：駐車場

スポーツするならいっぱい寝なきゃ？

睡眠をしっかり確保すると、運動能力がアップします。十分な量と質の睡眠が、心肺蘇生や筋肉を使う能力の維持・向上に必須です。また、睡眠には疲労回復だけでなく、筋肉を成長させたり、損傷を修復したりするはたらきがあります。また、人間は睡眠中（特にレム睡眠時）に、「手続き記憶」と呼ばれる運動の仕方、技能や動作の記憶を定着させています。運動能力を育てるためには、良い睡眠が必要不可欠です。


※生成 AI 画像